

令和6年度調布市文化財保護審議会（7月～9月分）について

第3回審議会

- 1 日時 令和6年8月6日（火） 午後2時～午後4時30分
- 2 場所 郷土博物館 201会議室
- 3 出席委員数 7人
- 4 審議内容

(1) 下石原八幡神社本殿の文化財指定について

今年度の市文化財指定候補である「下石原八幡神社本殿」（写真①）の指定理由説明書案について、前回審議会で指摘のあった個所の修正を確認しました。委員からは、誤字脱字の指摘のほか、下石原八幡神社と府中八幡宮との関係など不確定な内容については、記述を削除するよう指示がありました。また、保存状況について、より詳細に記述した方がいいとの意見があり、次回以降の継続審議となりました。

(2) 「布多天神社本殿」の文化財説明板の付替えについて

布多天神社本殿の文化財説明板について、前回審議会で指摘され、修正した文案を確認しました。概ね了承を得られましたが、布多天神社が、9月の例大祭を前に、本殿の彩色について調査を行うことから、その調査の結果を文案に反映させられるよう、次回、改めて審議することになりました。

(3) 「近藤勇生家跡」の文化財説明板の付替えについて

今年度、市指定史跡「近藤勇生家跡」（写真②）の整備事業を行うにあたり、劣化した説明板の付替えを行うこととなりました。現状の説明文について確認したところ、近藤勇の生涯についての記述が大半で、生家跡についての情報がほとんどないこと、文章が多すぎて読みにくいことなどの指摘を受けました。子どもでも分かるような平易な文章にすることや、文章を減らし、周辺地図などを入れた方がいいな

どの意見が挙がりました。今回の指摘を基に、新たな文案を作成し、次回以降、審議していくことになりました。

第4回審議会

1 日時 令和6年9月19日(木) 午後2時～午後4時30分

2 場所 教育会館 202会議室

3 出席委員数 5人

4 審議内容

- (1) 市指定有形文化財「布多天神社本殿」の現状変更許可申請について
布多天神社本殿(写真③)について、彩色の遺存状況などを確認するための文化財調査が9月17日に行われました。調査に先立ち、調査実施者である布多天神社から、調布市文化財保護条例の規定に基づく現状変更許可申請書が提出されたので、その調査内容と結果について確認しました。調査の結果、本殿は、昭和60年の改修工事の際に現代塗料によって再塗装されたこと、現在の塗装の下に元々の彩色が残されていること、元々の彩色は鮮やかな色彩でハスの花などの文様を描いていたことなどが確認されました。
- (2) 「布多天神社本殿」の文化財説明板の付替えについて
布多天神社本殿の文化財説明板の文案について、上記彩色調査の結果を内容に反映させました。一部、用語について修正がありましたが、概ね了承を得られたため、次回、修正箇所の最終確認を行い、そのうえで説明板設置のための手続きを進めることに決まりました。
- (3) 下石原八幡神社本殿の文化財指定について
下石原八幡神社本殿の指定理由説明書案について、前回審議会で指摘された個所の修正を確認しました。概ね了承されましたが、本殿とはあまり関係のない記述や、文章表現や言い回しを直した方がいい箇所などがあり、次回以降の継続審議となりました。
- (4) 市指定史跡「近藤勇生家跡」の整備計画について
昨年度公有化した近藤勇生家跡の史跡用地の整備事業について、現時点での計画案を説明し、付替え予定の文化財説明板の文案の確認を

行いました。整備計画案については、用地内にある井戸跡の発生ガスの確認や息抜きなど安全対策に留意するよう指摘を受けたほか、植栽についても、史跡に相応しいものとなるよう意見が出ました。説明板の文案については、次回以降の継続審議となりました。

(5) 深大寺所蔵「元三大師御神籤版木」の文化財指定について

市文化財指定候補である深大寺所蔵の「元三大師御神籤版木」について、資料の確認を行いました。対象となる版木は53枚あり、今後指定に向けた調査を進めていくことが決まりました。



【写真① 下石原八幡神社本殿】



【写真② 市指定史跡「近藤勇生家跡」】



【写真③ 市指定文化財「布多天神社本殿」】